

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-520490(P2005-520490A)

【公表日】平成17年7月14日(2005.7.14)

【年通号数】公開・登録公報2005-027

【出願番号】特願2003-523270(P2003-523270)

【国際特許分類】

C 1 2 N	15/09	(2006.01)
A 6 1 K	39/395	(2006.01)
A 6 1 K	48/00	(2006.01)
A 6 1 P	13/08	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
C 0 7 K	7/06	(2006.01)
C 0 7 K	14/195	(2006.01)
C 0 7 K	19/00	(2006.01)
A 6 1 K	38/00	(2006.01)

【F I】

C 1 2 N	15/00	A
A 6 1 K	39/395	C
A 6 1 K	48/00	
A 6 1 P	13/08	
A 6 1 P	35/00	
C 0 7 K	7/06	
C 0 7 K	14/195	Z N A
C 0 7 K	19/00	
A 6 1 K	37/02	

【手続補正書】

【提出日】平成17年8月19日(2005.8.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項7】

結合ドメインが、配列番号：2または4のW45A、I47E、M57A、Y61A、およびK66Qからなる群より選択される少なくとも1つの変異の挿入によって機能的に欠失されている、請求項5記載のペプチド。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項12

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項12】

LHRH配列が配列番号：2または4のアミノ酸215または300に結合され、このアミノ酸215または300がシスティンに変異されている、請求項9記載のペプチド。

【手続補正3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1 3】

前立腺組織特異的な結合ドメインが、PSA、hK2、PSMAまたはLHRHを認識する抗体を含む、請求項 8 記載のペプチド。